



美祢市の推進構想

1 地域連携教育の「成果」と「課題」

「成果」

- 児童生徒へのアンケートから、地域行事への関心や、地域のために何かしたいという思いに関する項目について 中学3年生において全体的な数値の向上がみられる。
- 子どもたちがやってみたいことや願いを、保護者や地域住民とが力を合わせて実現できた。
- 様々な人と関わりながら学ぶ機会があり、美祢市内の子どもたちの課題の一つである、限られた人間関係の中での学びから多様な人との交流の中での学びを通して自己効力感を高めることができた。

「課題」

- 中学3年生が小学6年生だった時と比較して、地域行事への参加についての肯定率が若干低下している。
- 熟議で話し合ったことをいかに実現していくか、具体的な動きが課題となっている。
- 行事の精選と見直しを進め、より子どもたちの成長につながるカリキュラムになるよう見直しを進める。

2 「課題」解決に向けた重点取組事項

- ①学校・地域連携カリキュラムの活用・見直し（目的意識と子どもの思いの共有）
- ②大人の学び（楽しむ大人）の姿を見せる（公民館と学校の連携強化）
- ③行政としての支援の充実

3 重点取組事項の進捗を測る指標

地域連携教育に関する児童生徒アンケートの質問項目において

- ・「地域の様子や出来事に関心があるか」… 肯定率85%以上
- ・「大人になったら今住んでいる地域のために何かをしたいと思うか」… 肯定率85%以上
- ・「自分にはよいところがあると思うか」… 肯定率85%以上

美東中学校

地域との合奏



地域のジャズバンドと中学校の吹奏楽部が合奏を披露し、地域の夏祭りを大いに盛り上げた。

伊佐小・中学校

先輩から学ぼう



小・中学生と、地域の方々が、卒業生で漫画家の苑場凌さんから、イラストの描き方を学んだ。

秋芳中学校

地域参加の英会話



ALTの英語の授業を生徒（1年生）と一緒に受け、あいさつや自己紹介などの簡単な英語を学んだ。

大嶺小学校

子どもが地域の方へ行う授業



子どもたちが先生役となり、普段学んでいる内容について、地域の大人を対象として授業を行った。